

# ひだまりの郷だより

## 第23号

発行：社会福祉法人ひだまりの郷あなん 阿南学園

〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條 1580

TEL 0260-22-2100 FAX 0260-22-2101

✉ a-gakuen@orion.ocn.ne.jp



### 着任のごあいさつ

阿南学園施設長 熊谷充子



山々の緑が深まり、鳥たちがさえずり、一年で一番過ごしやすい季節を迎えています。あなんの自然の美しさ、特に空気よさは格別だと思っています。

日頃より地元地域、関係者、ご家族の皆様にはご理解とご協力を賜わり深くお礼申し上げます。この四月より施設管理者という大役を頂きました熊谷と申します。長きにわたり利用者さんとの日々を過ごしたことが宝物であり、この間、出産、子育てに理解を得られて今日に至ったことは働く女性として恵まれていたと感謝しています。

今、福祉の世界で盛んに言われている「意思決定支援」耳慣れない言葉ですが少し触れてみます。朝、目が覚めると誰しも「今日は何をしようか」と口にしないうまでも心の中で、新しい日への期待を持つと思います。利用者さんも同様「今日は何があるの？」と思います。「こうしたいな」と考えます。人であればどの方でも持つ、自分の思い通りに過ごしたいという願いを支持し実現することです。いわれてみればごく当たり前のことですが、障がいゆえに阻害されることも多々あります。車イスの方が希望したからといって一人きりで歩くことは難しいし、だれでも限界ということはあるのですが、反対に限界へのチャレンジという考え方もあります。たしかに言葉でのコミュニケーションが難しい方もいます。すべては相手への内面へ思いを馳せることから始まるかと思えます。それは、施設内で完結できるわけではなく、地域や社会に繋がっているものでもあります。阿南学園の利用者さんの平均年齢は57歳、健康上心配な方も増えてきましたが、願いの実現を日々考えてまいります。今後も変わらぬ温かい見守りをお願い申し上げます。

第1回

# 創立祭

2019.5.25

今年度から「創立祭」が新たに阿南学園の行事として誕生しました。当日は晴天にも恵まれて、阿南学園の創立を沢山の方の協力のもと祝う事ができました。歴史ある阿南学園を利用者さんと職員共に大切にしていきます。



空から撮影



学園の歴史 松下俊一さん



ふみ子ちゃん来園!



ふみ子ちゃんと一緒にふっとふっと体操♪



みんなで準備体操!



力を合わせて「虹の架け橋」



和合小学校の皆さんの和太鼓演奏



ハンドベル演奏 ベルフレンズの皆さん



このたび、3月31日をもって阿南学園施設長、阿南町就労支援センター・グループホーム、放課後等デイサービス・相談支援事業所の管理者を退任いたしました。  
福祉制度が次々変わる中で6年の任期は瞬間でありましたが、ここまでの任期を全うできたのも多くの皆様のご理解とご協力の賜物と衷心より感謝申し上げます。今後は阿南学園施設整備担当として、利用者さんの新たな生活環境を整えるため、微力ではありますが努めてまいりますので、これまでと同様に、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

退任のご挨拶  
三浦 忠隆

写真で振りかえる  
**おもいで**  
12~6月

1月

とんと焼き



おもちを焼いたよ!

2月

五平餅焼いたよ



12月

クリスマス会



3月

家族親睦会



4月



ゆきとさくら



お花見、さくらきれい!



実習生とレク



もちつき

草取り頑張ったよ



駅伝大会の応援



6月

カラオケ、楽しんだよ



5月

富草寮との交流会



太鼓たたいたよ



避難訓練



楽しい毎日!



やしそば食事会



楽しいレク



ホールでお散歩

**各寮紹介**  
新年度を迎えて

**南寮**

今年度より南寮は男性利用者さんの寮となりました。今までの、南寮とは少し雰囲気も変わり、男性利用者の方から活動的な方まで様々な方が生活していますが、皆さん元気で楽しい生活が送ればと思います。



**東寮**

東寮はやまなみ寮と合わせて総勢24名の利用者さんと7名の職員で一年を過ごしていきたいと思ひます。

利用者さんも職員も男性だけ(一人女性職員がおります)なので少し元気過ぎるところもあるかもしれませんが楽しく一年を過ごしていきたいです。

東寮は学園の顔とも言える、前庭に接している場所にありますので、御用の際、お困りの際には気軽にお声をかけて下さい。



**西寮**

今年度より、西寮は完全な女性棟となりました。名実ともに女性の園となり、昨年度ともまた違った雰囲気になってきております。

利用者さんの希望を取り入れながら、楽しく安全な生活を支援していきたいと思ひます。



# 社会福祉法人ひだまりの郷あなん 令和元年度 理事・評議員名簿

理事 長	松澤 康夫	監 事	岩嶋 隆
理事	勝又 忠重	評議員	松下 俊一
理事	中島 芳久	評議員	木村 大成
理事	勝又 進	評議員	伊藤 長治
理事	樋口 昭三	評議員	宮澤 房子
理事	川尻 友子	評議員	木下 博夫
常務理事	熊谷 充子	評議員	原 澄夫
監 事	生嶋 義信	評議員	高田 修

## おくやみ

### 渋谷 誠一さん



渋谷誠一さんが平成31年1月28日に逝去されました。渋谷さんは昭和46年に阿南学園に入所され、8歳の時から学園での生活をしてとても長い時間を学園と共に歩んできました。普段は、定位置がありいつもそこ

### 佐々木敬介さん



佐々木敬介さんが平成31年3月24日に逝去されました。

敬介さんは車いすで生活をされていましたが、とても活発でご自分で車いすを運転して自由に過ごされておりました。日中は散歩やドライブ出かけられ、昨年からはリハビリに取り組みがはまりましたが、ご本人はあまり好きではない様子でしたが、頑張っている姿もありました。

## お世話になりました

平成31年3月31日付で3名の方が退職されました。右から大塚庸示さん（生活支援員）、原美沙さん（生活支援員）、三浦ゆかさん（栄養士）。  
これからは地域の応援団としてよろしくお祈りいたします。



で鎮で遊んでいました。また洗濯バサミも好きで、とてもいい笑顔で投げて遊んでいました。洗濯バサミが無くなると、職員の手をそっと掴み探してほしいとアピールしてました。いつもは一人で遊んでいて時々職員によって来てくれそんな渋谷誠一さんがみんな大好きでした。多くの職員にたくさんのお思い出をくれてありがとうございます。ご冥福をお祈りいたします。

南寮入り口で握手を求めてくれる笑顔を、あの人懐こい素敵な笑みを見られないのはとても寂しいことです。敬介さんとの日々を忘れることなく、温かい微笑みを胸に抱いていきたいと思えます。ありがとうございます。ご冥福をお祈りいたします。

### 金木 幸子さん



金木幸子さんが平成31年4月20日に逝去されました。

## 苦情・事故・ヒヤリ・虐待防止報告

【苦情・要望】 平成30年度  
職員の間接に対する苦情・要望

利用者の言動に対する苦情・要望  
3件  
2件

## よろしくお祈りします

○新しく入所された利用者の皆さん



小沼 昇さん  
1月7日入所



中山 修さん  
3月7日入所



松村 茂和さん  
2月1日入所



宮澤まゆみさん  
4月1日入所

だいております林優佳です。まだまだ分からないことが多くご迷惑をおかけすることがあると思いますが、利用者さんの声に耳を傾けて満足してもらえような支援を心がけていきたいです。宜しくお願い致します。  
(生活支援員 林 優佳)



生活支援員  
小林麻紀子



栄養士  
小島みゆき

## ヒヤリハット集計

	31.2月 ~元.5月
① 所在不明	10
② 服薬関係	7
③ 転倒	17
④ 怪我	1
⑤ パニック	3
⑥ 他害	8
⑦ 嚥下障害	3
⑧ その他	9

○生産品の売り上げの使い方を知らたい  
生産品の売り上げが利用者還元されるよう、今年度の課題として取り組めます。  
【事故】 H 31・2月〜R 1・5月  
服薬関係  
自己管理の利用者さんが一日分を意識的に服用する。  
怪我  
利用者同士のトラブル。  
転倒？顔面からの出血。  
パニック  
日程の変更を受け入れることができなかつた。  
他害  
パニックになった利用者が通りがかった利用者突き飛ばす。  
○虐待防止伝達研修を6回に分けて行いました。

## 編集後記



昭和33年5月1日。阿南学園は開所しました。昨年、還暦を迎えました。  
昭和、平成と沢山の思い出にこれから令和での思い出が重なっていきます。

今日は「どんより」でも明日は「顔晴（がんば）れ」る毎日を利用者さんと共に過ごしていきたいと思っております。